

## 浮遊アセトアルデヒド除去評価試験

### 目的

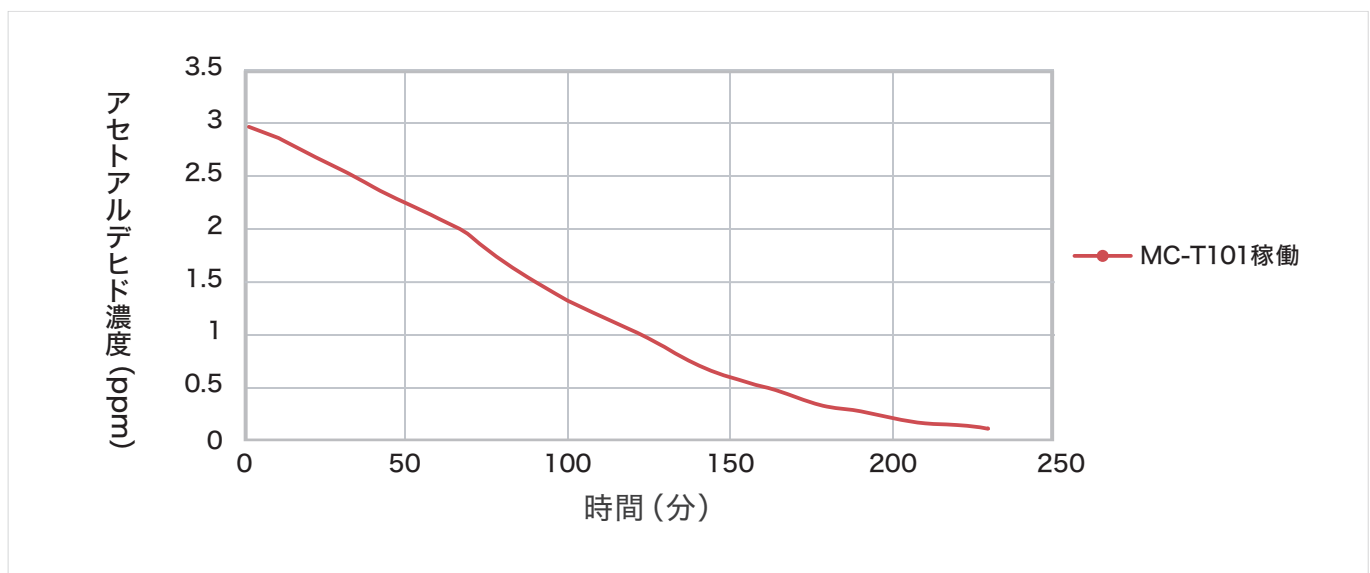
空気消臭除菌装置によって25m<sup>3</sup>空間のアセトアルデヒドに対する除去効果を評価する。

### 試験方法

- ①試験機関：株式会社フジコー技術開発センター
- ②識別番号：-
- ③試験種類：除去
- ④対象分類：VOC
- ⑤試験対象：アセトアルデヒド
- ⑥試験品：空気消臭除菌装置：MC-T101（マスククリーン）
- ⑦試験条件：光源（マスククリーンに内蔵）風量（運転モード”強” 3.5 m<sup>3</sup>/min）  
：チャンバー容積（25 m<sup>3</sup>）  
：測定装置 INNOVA 製光音響マルチガスモニターにて1分ごとに濃度を測定
- ⑧試験方法：25m<sup>3</sup>試験空間内でマスククリーンを強モードで稼働し経過時間ごとにアセトアルデヒド濃度を測定

### 試験結果

MC-T101 による経過時間ごとのアセトアルデヒド濃度を示した。



初期濃度(0分) 3ppm (悪臭防止法基準の60倍)を導入した結果、時間の経過ごとに、アセトアルデヒド濃度の減少を確認した。

注) 研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。